

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みんなの家のどか		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		~ 2026年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業員評価実施期間	2026年 1月 5日		~ 2026年 1月 13日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	高齢者や障がい児者、色々な人が利用し、一人一人利用者に寄り添った個別支援対応している。	チームワークでそれぞれが仕事をする中で不安が少ない。声掛けなどを通じた情報共有を行う。	通材通所で強みを発揮又は補う事で「お互いさま」の気持ちが生まれる。
2	職員全員が、毎朝その日の利用者の記録を見て情報の共有している。	支援記録や相談記録など職員全員に周知している。	現場で実際にどんな支援が行われているか、利用者の思いや行動など取りこぼすことなく観察している。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域と交流活動が少ない。	地域の方々と会う機会がとれていない。	地域住民に気軽に交流しやすい場をもつきたい。
2	管理者やサビ管の負担が大きい。	職員間の力量の差が縮まる事が理想。	スタッフの増員。
3	気軽に外での活動ができにくい。	近くにすぐ外で遊べる環境が少ない。	学校の下校時間が早い時に計画的に機会を作る。